

ずっと忘れない

いつもあなたを見ています



日蓮宗名古屋青年会では、東日本大震災後に被災地である岩手県遠野市の寺院を拠点に釜石市方面にてボランティア活動をおこないました。被災地をあとにする時、手と手を握り被災地の方々からかけられた言葉は

「本当に感謝しています。

せっかく繋いでいただいた手は、

絶対に離さないで下さい」でした。

私たちは、震災直後に誰もが心に誓った『支援』と『追悼』の思いを改めて思い返していただけるよう追悼行脚を行っています。

手渡しましたひまわりの花言葉は『いつもあなたを見ています』。

きれいなひまわりを咲かせるには、お水を忘れないよう注がなければなりません。ひまわりにお水を注ぐ時に、復興の願いを込めて栽培いただきたいのです。被災地の子ども達に笑顔という花を咲かせるには、今あなたが必要です。

日蓮宗名古屋青年会

検 索

見ているだけで元気が出てくる

ひまわり 向日葵の花をいっしょに育てましょう

《特徴》

春まきの1年草で、土質を選ばず丈夫で育てやすい花です。

日当たりと水はけのよい環境を好みます。

《種まき》(4月中旬から6月頃)

発芽、生育ともに20℃以上とあたたかい温度を好む花です。葉桜のころから種まきします。

軽く土を耕して柔らかくした後、指で穴をあけ種を一粒ずつ1cmほどの深さにまきます。

まいたら軽く土をかぶせて水をあげてください。

《育て方》

朝晩に土の表面が乾かない程度に水をあげましょう。1週間から10日くらいで芽が出てきます。

茎や葉っぱにかけると、害虫(ハダニ等)の予防にもなります。

《開花》(7月中旬から9月頃)

やがてきれいな大輪の花がさきます。

大切なことは、毎日忘れずに心がけることです。

《種取》

花が終わり1か月くらいしたところに種を取りましょう。よく種が乾いたら涼しいところで保管します。

来年もたくさんの花を咲かせてください。



みんなで希望のひまわりを咲かせましょう

このひまわりの花が何度も何度も咲いたとき . . .

震災の復興がなされ、みんながひまわりのように
笑顔ですごせる日が来ることを信じて . . .